

2025年（令和7年）11月1日 No.503



西部公民館だより 11月号

調布市西部公民館 〒182-0035 調布市上石原3-21-6

TEL 042-484-2531 FAX 042-484-3704

メール seibuk@city.chofu.lg.jp



メールアドレス



イベント情報

市制施行 70 周年記念事業 調布市公民館三館合同事業 講演会

天文学入門

調布から宇宙の果てまで旅をしよう！ ～大きな宇宙と小さな奇跡～

スクリーンいっぱいに映し出す宇宙シミュレーター（4次元デジタル宇宙ビューワー「Mitaka」）を見ながら、調布・地球を飛び出して、太陽系・銀河系・宇宙の果てまで旅を進めます。宇宙の全体像を俯瞰することで、その大きさを感じるとともに、そこに生きる私たちのありようについても思いを馳せてみましょう。

◆日時 12月20日（土）午後3時～5時（開場：午後2時30分）

◆講師 たかなし なおひろ
高梨 直紘 氏
（東京大学エグゼクティブ・マネジメント・プログラム特任准教授）◆内容 ・宇宙シミュレーターによる解説で宇宙を体感する
・冬の星空の楽しみ方

◆会場 文化会館たづくり1階 むらさきホール

◆定員 申込み順120人 ◆費用 無料

◆申込み 11月21日（金）午前9時から電話、または直接各公民館へ

▶東部公民館 03-3309-4505

▶西部公民館 042-484-2531

▶北部公民館 042-488-2698

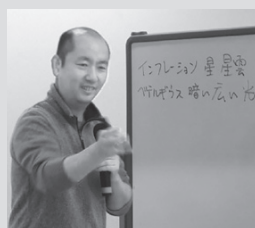
◆その他 講演中は場内が暗くなります。小さいお子様同伴の方や字幕が必要で文字おこしをするアプリをご利用希望の方は、申込み時にお申し出ください。



▲わし星雲

「Mitaka」とは

国立天文台4次元デジタル宇宙プロジェクトで開発しているソフトウェアで、天文学の様々な観測データや理論的モデルを見ることができます。最新の観測データや理論モデルを用いて、太陽系から天の川銀河、大規模構造といった、宇宙の階層構造をリアルタイムに可視化し、自由に移動して、天体の運動や構造を観察することができます。無料でダウンロードもできます。



講師のプロフィール

1979年広島県広島市生まれ。2008年東京大学大学院博士課程修了、博士（理学）、国立天文台 広報普及員・研究員（ハワイ観測所）を経て、現在に至る。天文学と社会の関係をどのようにデザインするか、という観点から実践的な研究活動を行っている。天文学普及プロジェクト「天プラ」代表。六本木天文クラブの企画責任者。主な著作物に「一家に1枚 宇宙図」（共著）など。

子ども科学教室(全4回)

\ 集まれ! 科学好き小学生 /

光とめがね、そして光のスペクトルと原子

問題の結果を予想して、実験で確かめる科学教室です。科学の面白さを体験できます。

◆日程と内容

① 12月20日(土)	光を集めてカメラをつくろう
② 令和8年 1月17日(土)	遠くのものを見てみよう(望遠鏡づくり)
③ 2月 7日(土)	分光器で色の秘密をさぐろう
④ 3月 7日(土)	原子とスペクトルの関係をしらべよう



▲昨年のようなす

◆時 間 午前10時～正午

◆定 員 24人(申込み順) ◆対 象 小学2年～6年生

◆費 用 1,200円(材料費。初回持参)

◆持ち物 筆記用具、水筒、空の牛乳パック2本

◆申込み 11月21日(金)午前9時から電話、または直接西部公民館へ

こうい しんや
講 師 厚井 真哉 氏(仮説実験授業研究会会員)

以前は小学校の先生でした。理科の授業が大好きです。去年から公民館の科学教室で先生をしています。公民館の授業で、科学の楽しさ、面白さをもっともっと知ってほしいと考えています!

子ども料理教室

お父さんおじいちゃんも大歓迎!

親子そば打ち体験



「こねる、のばす、切る」本格的なそば打ちの工程をじっくり体験して試食します。自分で作ったそばの味はどんなかな。

◆日 時 12月7日(日) 午前9時30分～午後1時

◆講 師 深大寺そば打ち倶楽部

◆対 象 市内在住の小学生と保護者(2人1組)

◆定 員 12組(多数抽選・初めての方優先) ◆費 用 1組2,000円(材料費。当日持参)

◆持ち物 エプロン、バンダナ、マスク、手拭きタオル

◆申込み 電話、申込みフォームまたは直接西部公民館へ

※11月13日(木)午後5時締切。結果は15日(土)以降連絡します。



▲昨年のようなす



申込みフォーム

成人学級「ウエストガーデンきらら」公開講座

モミの香りのクリスマスリース

フレッシュなモミとリースワイヤーを使って作る本格的なリースです。壁に飾れば自然にドライになり、色の変化も楽しめます。



作品イメージ▶

◆日 時 12月3日(水) 午前10時～正午

◆講 師 小林 あずさ 氏(フラワーデザイン講師)

◆対 象 市民 ◆定 員 8人(多数抽選) ◆費 用 3,500円(材料費。当日持参)

◆持ち物 ハサミ、手拭き(ウェットティッシュも可)、持ち帰り用の袋

◆申込み 電話、申込みフォームまたは直接西部公民館へ

※11月14日(金)午後5時締切。結果は15日(土)以降連絡します。



申込みフォーム



北部公民館(☎042-488-2698)のイベントは、左の二次元コード「北の杜通信」からもご確認いただけます。

文学講座「武者小路実篤再発見～『友情』やかぼちゃの絵だけではない実篤を知る～」(全2回)開催！
11月8日(土)・22日(土) 午後2時～4時 詳細は西部公民館へお問合せください。

市制施行70周年記念事業 文学講座関連ロビー展示

「武者小路実篤再発見 ～直筆複製と写真から～」



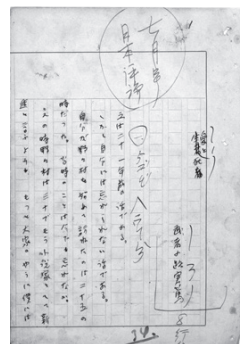
10歳頃の实篤

作文と図画は苦手科目。新しき村では麦刈りも。泣きながら書いた「愛と死」。目の前にないものは描けない…。

実篤のさまざまな「顔」を紹介します。

◆期 間 11月6日(木)～25日(火) ※月曜休館

◆時 間 午前9時～午後9時30分



「愛と死」原稿(複製)

声

子ども体験教室

日本の伝統文化和菓子づくり とお茶会を体験しよう

8月6日(水)

感想▶サルスベリの立体感、めじろの成型は難しかった。

▶抹茶を初めて飲んだ、少し苦かったけどおいしかったしすごく楽しかった。

～小宮さん、蒼天会の皆さんありがとうございました。



平和フェスティバル

テレジン収容所を語り継いで35年 ～野村路子氏が伝える平和への希望

8月9日(土)

感想▶野村先生の生のお話が大変意義深いものでした。

▶中学生の笑顔がとても素敵でした。飯吉ファミリーの演奏も素晴らしく、暑さを忘れました。



子ども体験教室

カルトナージュで つくる自分だけのランプ

8月14日(木)

感想▶ぬのはるのがたのしかった。

▶妹尾先生の教え方がていねいでわかりやすかった。お気に入りの布がらにできた。家で使おうと思う。



環境講座

わが町調布の土壌を知る 上石原と深大寺を比べてみたら…!

8月30日(土)

感想▶調布の土壌の成り立ちについて、こんなに詳しく学べたのは初めて。様々な角度から土壌について考えることができました。

▶大気中の二酸化炭素を土壌に戻せば温暖化は解決するのか? 田中先生の土壌学はとてもエキサイティングな学問でした。

成人学級「いのちの楽校」公開講座

ジャーナリスト森健氏に聞く～SNS と民意：届かない情報と民主主義

9月4日(木)

感想▶参議院選への新しいアプローチが、推し活のしくみと同じだったというお話。目からウロコでした。これからどうなっていくのか、少し不安にもなりました。YouTubeとAmazonが、同じ要素であるということも。もっとお話しをお聞きして勉強したいと思いました。

音楽講座

音楽のある毎日を♪「音楽の都・ウィーン の音楽文化の魅力を考える」

9月5日(金)、12日(金)、19日(金) (全3回)

感想▶小澤先生のお話はつい惹き込まれ元気を頂けます。オーボエの演奏はピアノと合い、とても素敵でした。

▶ウィーン時代のハイドンやシューベルトのお話がとても面白かった。先生のお陰で色々な曲に興味を持ち、世界が広がりました。

公民館運営審議会だより

- ◆令和7年調布市公民館運営審議会第4回定例会
- ◆日時/令和7年8月26日(火) 午後2時～西部公民館学習室
- ◆出席委員数/9人、傍聴者/3人
- ◆定例会に先立ち午後1時45分から、第33期(任期:令和7年7月1日～令和9年6月末日)調布市公民館運営審議会委員委嘱式を実施。教育長及び委員全員の挨拶がありました。
- ◆協議・報告事項/
 - (1) 委員長及び副委員長の選出
 - (2) 図書館協議会委員の選出
 - (3) 使用状況報告(令和7年6月～7月分)
 - (4) 事業報告(令和7年6月～7月分)
 - (5) 社会教育委員の会議(令和7年度第2回)
 - (6) 令和7年度公民館運営審議会研修会について

左記の内容について、意見が交わされました。

- ◆その他/
 - (1) 施設管理予約システム導入について
 - (2) 次回の定例会 令和7年10月21日(火) 午後2時から北部公民館
- ◆冒頭の委嘱式で、第33期の公民館運営審議会委員として新任5名・再任4名が委嘱されました。これから2年間、委員の皆様方共々、公民館の方々とコミュニケーションを重ね、市民の皆様により身近に感じられ足を運んで頂ける公民館になるよう、少しでも貢献出来ればと思っております。

(稲留 昌利)



東部公民館 ☎03-3309-4505 のイベントは、左の二次元コード「東部公民館だより」からもご確認ください。

歴史講座

山田 朗氏が見る

「戦後80年」そして「昭和100年」

昭和という時代が続いていたと考えたとき、今年はちょうど100年。そして戦後80年の節目の年になります。日本の100年をふりかえるとき、この100年はどのような時代だったのでしょうか。戦前から戦中、戦後、そして成長の時代へ移り変わっていった日本。私たちはどのような物差しで歴史を見るべきなのか、近現代史が専門の講師からお話を伺います。

◆日時 12月10日(水)

午後2時～4時

◆定員 会場 40人(申込み順・市民優先)
オンライン 30人(申込み順)

◆費用 無料

◆申込み 11月6日(木)午前10時から
会場参加：電話または
直接西部公民館へ
オンライン参加：
申込みフォームで申込み→やまだ あきら
講師 山田 朗氏

東京都立大学大学院(史学)修了。博士(史学)。
東京都立大学助手を経て1999年より明治大学文学部教授。日本近現代史・軍事史を専攻。
著書に『大元帥・昭和天皇』(新日本出版社)、『軍備拡張の近代史』(吉川弘文館)、『日本は過去とどう向き合ってきたか』(高文研)、『兵士たちの戦場』(岩波書店)『日本の戦争Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ』(新日本出版社)など



ロビー展示

戦争の怖さを伝える～被爆者の描く絵とVR動画

戦後80年の節目に、戦争の悲惨さを体感し、平和を考える機会として、調布市原爆被害者の会(調友会)設立者の田邊俊三郎さんが描いた絵の複製パネルと、ちょうふピースメッセンジャー(中学生)の活動報告パネルを展示します。また、VRゴーグルでは原爆投下直後の広島のようなすが体感できます。



◆期間 12月3日(水)～21日(日) ※月曜休館

◆時間 午前9時～午後9時30分

絵：作/田邊俊三郎さん 提供/調布市原爆被害者の会

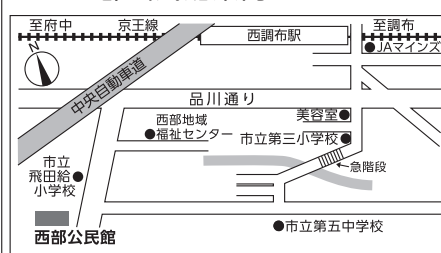
VRゴーグル
の動画視聴は
12月12日(金)
まで

あ／と／が／き

昭和ひとケタ生まれの祖父から、生きるために必死だった戦後の話を聞いた息子。身近な人から聞くリアルな話は、今どきの高校生の心にも響いたようです。戦後80年、戦争を知らない世代の私たちは、知ること、伝える遺していくことが必要だとあらためて感じています。

EO

西部公民館案内(月曜休館)



京王線/「西調布」駅より徒歩15分
バス/調布駅南口4番のりばより「飛田給駅南口行き」で
「西部公民館・児童館前」下車すぐ

◆1月分の施設使用の申し込みは、申請書の郵送などによる事前提出の方法で実施します。申請手順と申請書は、事前に登録団体等へ送付します。新規申込団体は事前にお問い合わせください。午前・午後区分は11月6日(木)午前9時到着分まで有効とします。

◆夜間区分は、11月6日(木)午後6時30分到着分まで有効とします。

◆使用希望が重複した場合は職員が抽選を行い、利用団体を決定します。

1月分の施設使用申請受付